

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	し尿収集				事業番号	010-032	
担当部署名	環境局	局	環境事業部	部	環境業務課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6)安全な水とトイレを世界中に		ターゲット	6.b		
			有	取組	水と衛生に関わる取組の市民理解の促進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画						
3	事業開始年度			昭和 24 年度		点検対象年度（個別計画）		令和 12 年度		
4	実施根拠			廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	市民、市内事業者等（継続収集世帯及び事業者）	対象数	単位
			3,116	件
7	事業の目的	し尿の収集処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律上、市町村に処理責任があることから、し尿を適正に収集処理することにより、生活環境の保全と公衆衛生の向上を実現する。		
8	事業内容	一般家庭や事業所等から排出されるし尿については、概ね月 2 回の収集、建設現場等の仮設便所については、臨時的な収集を適宜行うことにより、し尿の処理を適正に行う。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	堺市環境事業協同組合		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	し尿収集件数	件	目標値	—	—	—	—
			実績値	8,387	8,889		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		生活環境の保全と公衆衛生の向上のため					
目標値の設定根拠・算出方法		し尿収集申込があれば、すべて収集を行うため、目標を設定することにそぐわない。よって、実績のみを記入。（継続収集台帳数+臨時件数）					

12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	し尿収集量	KL	目標値	—	—	—	
			実績値	16,326	16,678		
達成率			—	—			
当該指標を選定した理由		生活環境の保全と公衆衛生の向上のため					
目標値の設定根拠・算出方法		し尿収集申込があれば、すべて収集を行うため、目標を設定することにそぐわない。よって、実績のみを記入。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	し尿収集	事業番号	010-032
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量												
事業コスト												
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）												
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
			決算		決算		当初予算		当初予算			
		事業費（a）	339,132		346,131		348,038		367,270		361,955	
		国支出金	0		0		0		0		0	
		府支出金	0		0		0		0		0	
		市債	0		0		0		0		0	
		その他（ ）	0		0		0		0		0	
		受益者負担金(使用料、手数料等)	65,800		65,979		65,860		75,892		66,220	
		一般財源	273,332		280,152		282,178		291,378		295,735	
		14	人件費（b）	62,702		59,200		61,800		56,172		64,200
15	年間経費（c）=(a)+(b)	401,834		405,331		409,838		423,442		426,155		
事業費の内訳												
（単位：千円）												
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	
		廃棄物処理・運搬等委託料	R7	決算	338,450	262,558	郵便料	R7	決算	1,129	1,129	
			R8	予算	330,592	264,372		R8	予算	1,373	1,373	
		各業務委託料（その他）	R7	決算	14,855	14,855	施設警備等委託料	R7	決算	1,320	1,320	
			R8	予算	15,301	15,301		R8	予算	1,320	1,320	
		道路・公園・植栽等維持管理委託料	R7	決算	3,685	3,685	修繕料	R7	決算	714	714	
			R8	予算	3,685	3,685		R8	予算	1,111	1,111	
		パンチ入力・事後処理・ファイリング等委託料	R7	決算	2,184	2,184	電気使用料	R7	決算	531	531	
			R8	予算	2,738	2,738		R8	予算	559	559	
		水道使用料	R7	決算	1,615	1,615	その他（情報システム開発・運用・保守委託料、手数料など）	R7	決算	2,787	2,787	
R8	予算		1,615	1,615	R8	予算		3,661	3,661			
Ⅳ. 事業の効率性												
単位当たり経費												
17	区 分	単位			令和6年度		令和7年度					
	①	し尿収集量			KL		16,326		16,678			
	②	上記①にかかる年間経費			千円		336,510		366,536			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位		20,612		21,977			
	算出についての説明等		経費は、収集運搬業務委託料+人件費（案分経費）									
Ⅴ. 評価												
費用対効果に係る所見												
18	転居等により、継続収集世帯及び事業者が減少しているものの、令和7年度は臨海地域での年間を通した工事等に伴う仮設便所のし尿収集にて、委託料が増加した。このため、単位当たりの経費も増加している。											
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）												
19	令和7年度の1年間で、市民及び事業者より、継続的な収集（概ね月2回）は240件の廃止申込み及び63件の新規申込みを受理した。このため、市民及び事業者の継続的な収集件数は、177件の減となっている。 また、令和7年度の臨時的な収集は5,773件の申込みを受理した。令和6年度は5,094件の申込みであったため、臨時的な収集件数は679件の増となっている。 これらの新規申込みや従前からのし尿くみ取り世帯等において、市の管理の下、委託業者による適正なし尿収集が実施された。その結果、16,678KLのし尿収集が実施され、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与した。 また、手数料の徴収率については、督促状の発送や催告の実施等、適正な債権管理の推進により、前年度と比較して向上している。 (R03→96.7%、R04→96.8%、R05→97.3%、R06→97.5%、R07→98.0%)											
20	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）											
	必要性	■ 高い □ 低い	し尿収集事業は、市民の生活環境の保全及び衛生の確保のために欠くことのできない事業である。 市民や事業者からの継続的・臨時的な収集ニーズに確実に対応し、し尿を適切に処理することで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与している。									
	有効性	■ 高い □ 低い										